

献立ひとくちメモ

2月21日(水)



ムロアジのお話です。

体長は20～30センチ、大きなものは50センチを超えます。背が青く腹は銀色、黄金色の帯が走り、黄色の尾ビレが特徴的です。ムロアジは温かい水温を好むので、伊豆諸島や太平洋の暖流に面した九州地方、ハワイ、オーストラリアあたりに生息しています。東京の海域では伊豆諸島から小笠原諸島まで広く分布する魚で、カツオ、テングサについて水揚げ量が多く、伊豆諸島では「クサヤモロ」、八丈島では「青ムロ」という名前でも親しまれています。

漁は8月～12月末までの間に行われており、旬は一般的に夏ですが、秋から冬にかけておいしくなります。